

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	39740	青少年健全育成活動費	予算科目	会計	款	項	目	所管課	生涯学習課	担当班	社会教育班	
			(4)	(茅野市児童交流事業)		一般	10	4	1			☒ 主な事業		
施策 体系	基本施策	17	交流の促進		根拠法令	特になし								
	施策の展開	32	自治体間交流の促進		戦略事業	156 茅野市児童交流事業								
	施策の展開				戦略事業									
										事業 種別				☐ 国土強靱化地域計画
														☒ 新市建設計画
														☐ 定住自立圏構想
														☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 24 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	旭市の児童と姉妹都市である長野県茅野市の児童が交流を通して、相互の風土及び歴史文化を理解することにより、更なる親睦と友情を深め、姉妹都市の一層の親善を図る。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
旭市の児童と長野県茅野市の児童が交流を通して、親睦と友情を深め、姉妹都市の一層の親善を図る。	隔年で市内小学校の輪番により茅野市へ行く学校が決まっているため、一部の小学生だけが交流できる状況となっている。	両市の児童が交流を通して、自然に接するなどの体験活動を通じて、親睦と友情を深め、実りある交流が長く続くことを期待している。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (30年度の決算)		単位:千円	単位	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)
1.負担金補助及び交付金	464	旭市・茅野市児童交流事業補助金	千円	142	403	185	464	380
② 特定財源の内訳 (30年度の決算)	単位:千円		事業費計 (A)	142	403	185	464	380
1.国庫支出金	0		1. 国庫支出金					
2.都道府県支出金	0		2. 都道府県支出金					
3.地方債	0		3. 地方債					
4.その他	464	地域振興基金繰入金	4. その他	142	403	185	464	380
			5. 一般財源	0	0	0	0	0

前年度増減理由	当該年度は、旭市から茅野市を訪問する年で、交通費が増えた。
---------	-------------------------------

従事職員数 常時 1 人 最大 3 人 × 3 日 = 延べ 9 人

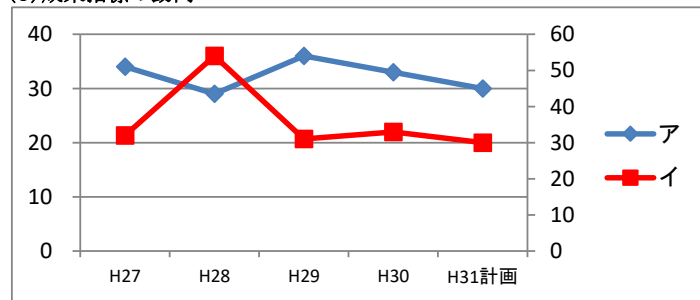
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
	30年度実績 (30年度に行った主な活動) 旭市の中央小、琴田小、干潟小の5年生が茅野市を訪問し、ハケ岳総合博物館、ハケ岳などで文化体験や自然体験を通して歴史、文化、自然を学習した。また、茅野市の小学生やリーダーと交流を図った。	ア 旭市の参加小学校数	校	3	3	3	3	3
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	イ 茅野市の参加小学校数	校	2	4	2	9	2
	対象意図 両市の児童が親睦と友情を深め、姉妹都市の一層の親善を図る。	④ 成果指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
対象意図	対象意図 両市の児童が親睦と友情を深め、姉妹都市の一層の親善を図る。	ア 旭市の児童参加人数	人	34	29	36	33	30
	対象意図	イ 茅野市の児童参加人数	人	32	54	31	33	30

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果				
		成果向上余地			コスト比率		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
施策貢献度	大きい				①		
	普通		⑤		②		
	小さい				③		
					④⑤	(4)	
					⑥		
					⑦⑧		
					⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	比較
【コメント】 (低下の場合、その理由)					
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	現状維持	見直し
R1.8月	茅野市の小学生を出迎え、東日本大震災を教訓とする防災教育や、オリンピックに向けて注力している卓球を通して、旭市の文化や自然を知ってもらい、旭市の小学校児童との交流を図る。	令和3年	拡大 ☐ 縮小 ☐	現状維持 ☒ 廃止・休止 ☐	見直し ☐ その他 () ☐